



3年学年通信



第1号 2024.4.8

＝生徒版＝

1 はじめに

いよいよ3年生になりました。先日の新担任面談では春休みの手応えを感じている人もいれば、手応えを感じられていない人と様々でしたが、今日から本格的に3年スタートです。春休みの反省を生かしつつ、勉強も部活動も、そして学校行事も七尾高校3年生として精一杯やってもらいたいと思います。1年間よろしくお願いします！

2 ホーム担任、副担任一覧

ホーム	(教科) [執務室]
31H担任 副担任	福原 和樹(英語) [進路指導室] 釜谷 智貴(数学) [SSH推進室] 藤田 安晃(保体) [生徒指導室/体育研究室]
32H担任 副担任	青木 貴広(英語) [進路指導室] 木下 和也(数学) [進路指導室]
33H担任 副担任	藤山 晋至(国語) [進路指導室] 廣田 汐吾(地公) [教務室] 中西 外幸(保体) [生徒指導室/体育研究室]
34H担任 副担任	吉村 彰志(理科) [進路指導室] 百海 佳世(国語) [教務室]
35H担任 副担任	古澤 賢祐(地公) [進路指導室] 辰巳 佑子(英語) [相談室] 清水 宏一(理科) [化学準備室]
36H担任 副担任	高橋 玄季(数学・学年主任) [進路指導室] 岩網 健太郎(理科) [SSH推進室] 池端 千晴(実習) [SSH推進室]



3. 志望進路達成に向けて ～ 将来を見据えた人間力の育成 ～

志望進路を達成するためには、明確な目標をもって、計画的に学習を進めることが大切です。「将来どうありたいのか」「どう生きていきたいのか」という志を立て、その実現のために目の前の受験に向き合いましょう。総体・総文を控え、部活動と両立しながら学習する大変忙しい時期になります。何事にも「切り替え」を上手に行うことが重要です。この1年、特に、次の3点を意識して行動してください。

- 生活習慣 起床・就寝・食事・学習開始時間を固定し、リズムを作る。
「公德心」：社会の一員としての自覚、一日一善
- 進路目標 合格してからの人になる。どう社会に貢献していきたいか。
進路実現に向けた十分な準備と努力をする。～1年後の笑顔～
- 見直しの習慣 模試が終わった日に必ず見直しをする習慣をつけ、弱点をその都度補強する。
授業や模試をきっかけに不十分な部分ができるよう学習計画を調整する。

4. 年度当初の行事予定

次の進路指導年間計画でこれからの行事を確認してください。いよいよ本格的な受験生としてのスタートです。まずは4月9日（火）10日（水）の校内実力テストからです。春休みの学習の成果や現時点でおさえておくべき知識・技能の定着度合いを見るための試験です。その結果をもとに4月26日（金）27日（土）に行われる模試に向けて、何をすべきかをマネジメントしてください。5月30日（木）から総体総文が行われます。（陸上は5月22日から）部活動の集大成となる大会です。悔いのないよう自分の力を100%出し切ってきてください！今までやってきたことを信じて、戦ってきてください。そのための準備を残りの時間をかけてしっかり取り組んでください。応援しています。

4月	9(火)	校内実力テスト①
	10(水)	校内実力テスト②
	26(金)	全統記述模試①
	27(土)	全統記述模試②
5月		
6月	7(金)	進研模試[マ]①★
	8(土)	進研模試[マ]②★
	未定	保護者進路説明会
7月	5(金)	進研模試[記]①★
	6(土)	進研模試[記]②★
	30(火)	全統模試[マ]①★
	31(水)	全統模試[マ]②★
	未定	東大・京大即応模試(希)
8月	未定	東大・京大実戦模試(希)
	19(月)	全統模試[記]①☆
	20(火)	全統模試[記]②☆
9月	未定	共通テスト出願説明会
	6(金)	進駿共催模試[マ]①☆
	7(土)	進駿共催模試[マ]②☆
10月	4(金)	全統模試[記]①☆
	5(土)	全統模試[記]②☆
	11(金)	進駿共催模試[記]①★
	12(土)	進駿共催模試[記]②★
	未定	東大・京大等即応模試(希)
	未定	東大・京大等実戦模試(希)
	25(金)	進駿共催模試[マ]①★
26(土)	進駿共催模試[マ]②★	

11月	未定	東大・京大等即応模試(希)
	未定	東大・京大等実戦模試(希)
	15(金)	全統ﾌﾟﾚ模試[マ]①★
	16(土)	全統ﾌﾟﾚ模試[マ]②★
12月	下旬	小論文模試(希)
1月	18(土)	大学入学共通テスト①
	19(日)	大学入学共通テスト②
	20(月)	共通テスト自己採点
2月		私立大学一般入試
	25(火)～	国公立大学前期試験
3月	8(土)～	公立大学中期試験
	12(水)～	国公立大学後期試験

～模試は「練習試合」～

- ①日常の学習の成果を確認する。自分の変化を感じる。
「できた」か「できない」かだけでなく、
「できるようになった」か「なっていない」かにも注
- ②目標との差を知り、それを埋めるためにどう動くか。
見直しノートの活用。問題の背景も含めた思考の流れ等を整理する。（問題は姿を変えて繰り返し出てくる）
この①②をぐるぐる回して合格に必要な学力の定着へ！